

入札・契約結果書

工 事 名 新庄町黒豆地区農地災害復旧工事（第 203-68 号）
工 事 場 所 竹原市新庄町
工 期 着手 令和 2 年 9 月 15 日
完成 令和 2 年 12 月 18 日
請負代金額 ￥4,635,400－
（うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥421,400－）
受 注 者 川西組
広島県竹原市東野町 1 0 2 3 - 5
見積執行日 令和 2 年 9 月 7 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 新庄町黒豆地区農地災害復旧工事（以下本工事）の工事箇所への進入路は、河川沿いの幅員 3 m 程度の市道のみであり、河川護岸が被災している事から、工事車両が進入できず、工事発注を見合わせていた。平成 3 0 年 7 月豪雨災害から 2 年が経過し、地権者からの強い耕作要望もある事から、来年度の耕作に間に合わせる必要がある。この度、本工事の隣接箇所において、本市発注の黒豆川河川災害復旧工事を川西組が受注した事により、工事完成を待てば、工事車両の進入は可能となるが、来年度の耕作には間に合わず、また、離合もできない事から、他業者受注での同時施工も困難である。その為、重機の往来を最小限に抑え、工事の安全性を確保し、効率的かつ迅速に本工事を進めることができる川西組と随意契約をするものである。
契約締結日 令和 2 年 9 月 14 日
予定価格（税込） ￥4,635,400－
最低制限価格（税抜き） ￥－

※見積結果表

（単位：円）

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
川西組		4,214,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 田万里町石摺地区農業用施設災害復旧工事(第 203-5024 号)
工 事 場 所 竹原市田万里町
工 期 着手 令和 2 年 9 月 15 日
完成 令和 2 年 12 月 25 日
請負代金額 ¥5,379,000-
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額¥489,000-)
受 注 者 株式会社 岡本組 竹原支店
広島県竹原市仁賀町 3 9 3 6 番地の 2
見積執行日 令和 2 年 9 月 7 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 本案件は、同箇所において、施工される平成 30 年 7 月豪雨災害に起因する河川災害復旧工事二級河川賀茂川水系田万里川(坪の元橋下)(広島県発注工事)の、河川工事にて護岸が復旧された後に、頭首工を復旧するものである。本頭首工は、12 筆・4 名の受益を賄っており、現在仮設パイプを設置し集水しているが、大雨による河川の増水等の度に、パイプを移動させるなど、農業従事者にとって多大な負担となっており、早期復旧が課題となっている。今回広島県が発注した工事(工期末:令和 3 年 3 月 31 日)の完了を待って本案件を発注すると、令和 3 年 4 月以降となり、次期耕作期に間に合わないため、同時期の施工が可能な、広島県発注工事受注者である(株)岡本組と随意契約するものである。
契約締結日 令和 2 年 9 月 14 日
予定価格(税込) ¥5,384,500-
最低制限価格(税抜き) ¥-

※見積結果表

(単位:円)

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
株式会社 岡本組 竹原支店		4,890,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 西野町田中地区農地災害復旧工事（第 203-39 号）
工 事 場 所 竹原市西野町
工 期 着手 令和 2 年 9 月 16 日
完成 令和 3 年 3 月 31 日
請負代金額 ￥14,520,000－
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥1,320,000－)
受 注 者 株式会社 青木建設
広島県竹原市西野町 1 5 7 1 番地 1
見積執行日 令和 2 年 9 月 8 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 現在、本案件の隣接河川において、平成 30 年 7 月豪雨災害に起因する砂防災害復旧工事砂防指定地内赤坂川（木原宅上）（広島県発注工事）を施工中であり、当該工事にて復旧される護岸（ブロック積）上に本案件である農地の復旧工事を行うものである。このため、同工事にて設置された工事用道路を共用でき、また、同時施工を行うことで、早期復旧が見込めることから、当該工事の受注者（株）青木建設と随意契約するものである。
契約締結日 令和 2 年 9 月 15 日
予定価格（税込） ￥14,590,400－
最低制限価格（税抜き） ￥－

※見積結果表

(単位：円)

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
株式会社 青木建設		13,200,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 市道忠海中学校線道路改良工事 (R2-1)
工 事 場 所 竹原市忠海東町
工 期 着手 令和2年9月17日
完成 令和3年1月22日
請負代金額 ¥5,428,500-
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額¥493,500-)
受 注 者 有限会社 竹親建設
広島県竹原市下野町3568-4
見積執行日 令和2年9月9日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第167条の2第1項第6号
随意契約の理由

本工事は、現在工事実施中の市道忠海中学校線道路改良工事 (R1-1) で実施予定であった工事内容の一部であるが、当初予定した表土層が厚く、表土層の下層に盛土工区へ流用できない土層があり、想定以上に残土がでた。また、地山の風化が進んでおり、少量の降雨でも崩れやすく、災害の発生する可能性があることなどから、現在実施中の工事内容を変更し、切土区間の掘削を増工し、防災対策のため災害の発生の可能性が低くなる程度まで掘削することとした。このことにより、事業費が足らずやむなく、一部の排水構造物と切り下げた流用土を利用できる盛土区間の構造物を除き、その他の構造物を取りやめとしたが、N03~N05 付近もすでに掘削が完了しており、この状態では台風やゲリラ豪雨時に危険な状態であるため、計画するコンクリートブロック積工等の施工まで早期に実施すべきである。しかしながら、コンクリートブロック積工等の施工する区間が現在実施中の工区内であり、道路状況や付近にヤードとなる場所ないことから、2社以上の同時施工は不可能である。これらのことより、(有)竹親建設と随意契約することで、工期の短縮でき、経費の節減が確保できる等有利と認められるため。

契約締結日 令和2年9月16日

予定価格 (税込) ¥5,436,200-

最低制限価格 (税抜き) ¥-

※見積結果表

(単位：円)

見積業者名	見積回数	見 積 状 況	摘 要
		見 積	
有限会社 竹親建設		4,935,000	落札

*見積状況の欄の金額の100分の10に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。

入札・契約結果書

工 事 名 堀坂川支川河川災害復旧工事（第 2562 号）
工 事 場 所 竹原市田万里町
工 期 着手 令和 2 年 10 月 1 日
完成 令和 3 年 3 月 31 日
請負代金額 ￥24,310,000－
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税額￥2,210,000－)
受 注 者 有限会社 岡組
広島県竹原市下野町上条 2 7 4 7 番地
見積執行日 令和 2 年 9 月 23 日
契約の方法 随意契約
根拠規定 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 6 号
随意契約の理由 堀坂川支川は砂防河川堀坂川に合流する重要な河川である。当支川は平成 3 0 年 7 月の豪雨災害により、概ね全般に渡り被害を受けている状況であり、これまで 3 回にわたり災害復旧工事の発注を行ってきたがいずれも不落となり、現在も未施工の状況である。今後の降雨等の影響によりさらなる被害の増大も懸念されることから、早期の工事発注及び復旧が必要である。本工事はこれまで 3 回入札を行ったにもかかわらず、応札が一件もなかった。現在、近接地で災害復旧工事を施工中である岡組に、施工の可否を協議したところ、受注の意思を確認できたので随意契約により執行する。なお、当該事業者により、他社との工程調整等が不要となり、効率的な工程管理により工期の短縮が見込まれる。
契約締結日 令和 2 年 9 月 30 日
予定価格（税込） ￥24,381,500－
最低制限価格（税抜き） ￥－

※見積結果表

(単位：円)

見積回数 見積業者名	見 積 状 況	摘 要
	見 積	
有限会社 岡組	22,100,000	落札

*見積状況の欄の金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額が、法令上の見積決定価格である。